

【題材名】
いろいろな音のひびきを楽しもう

【教材名】「打楽器の音楽」(全5時間)

【教材目標】

- いろいろな音の響きやそれらの組み合わせが生み出すよさ、面白さなどに気付いて音楽をつくる技能を身に付ける。(知・技)
- 思いや意図をもって、テーマに合った音楽をつくっている。(思・判・表)
- 楽器の材質や音の出る仕組みに興味をもち、音楽活動を楽しんで音楽づくりの学習に取り組む。(学)

指導計画	
次	(時数) ◎本時
1	様々な打楽器を鳴らし、音色やひびきをたしかめる
2	モデル動画①(テーマ・楽器決めの話し合い場面)を見る テーマ・楽器決め、図形カードの使い方
3	モデル動画②(テーマに合う音楽づくりの場面)をみる ◎グループで音楽づくり
4	グループで練習
5	グループで発表

【東戸山小授業を観る視点】

- モデル動画は、通常学級にも若草学級にも活動の流れがよく分かるものであったか。また、音楽づくりの工夫に生かせるものであったか。
- 交流及び共同学習を行った成果と課題はどのような点か。

【本時の目標】(3/5)

- 楽器の音の特徴に注目して、音楽をつくる。(思考・判断・表現)

【本時の評価規準】

- 楽器の組み合わせ方や音の重ね方を工夫し、音楽をつくっている。(思・判・表)
- グループで相談し合いながら、協力して音楽づくりに取り組んでいる。(学びに向かう力、人間性)

10月23日(水) 打楽器の音楽

めあて「楽器の音のとくちように注目して、音楽をつくろう」

カード

ア

イ

ウ

エ

学習計画

学習過程		導入	展開 1	展開 2	まとめ
学習活動	時間	3分	楽器の音のとくちように注目して、音楽をつくろう		途中経過の報告、発表を聞く。 ○学習の振り返りをし、次時の見通しをもつ。
			○前時までの振り返りをする。 ○今日のめあてを確認する。	○モデル動画で、音楽づくりの仕方を知る。 ○カードの並べ方、重ね方のよさや面白さに気付く。 ○実際の演奏を聴く。	○グループごとに音楽づくりに取り組む。
・指導上の留意 ☆評価方法(観点)	時間	3分	・前時の学習を振り返る。 ・図形カードの確認。	10分	・思いや意図をもって音楽づくりができるよう、音楽づくりの様子が分かるモデル動画を準備する。
教員の動き	T1	全体指導	全体指導、模範演奏	20分	☆楽器の組み合わせ方や音の重ね方を工夫し、協力して音楽をつくっている。<行動観察、演奏聴取>(思・判・表) ・グループごとのテーマからイメージをふくらませ、協力して音楽づくりができるよう声をかける。 ・カードの組み合わせを工夫して話し合うとよいことを伝える。
T2	観察	模範演奏、観察	支援、助言	12分	・楽器の組み合わせ方や音の重ね方の工夫やよさ、面白さに着目させる。
T3	観察	模範演奏、観察	個別支援		個別支援